

令和7年度 第5回 豊田市井郷地域会議 会議録

| | | | |
|------|---|---------|---------|
| 開催日時 | 令和7年8月20日(水) | 開会 | 閉会 |
| | | 午後7時00分 | 午後8時20分 |
| 会場 | 猿投コミュニティセンター2階 大会議室 | | |
| 出席者 | 地域会議委員：15人 | | |
| | 会長：磯村 貴史 副会長：加藤 真郎 | | |
| | 委員：池田 秀夫 伊東 由岐雄 伊藤 璃那 後田 澄夫 梅村 秀明 浦野 みち子 杉坂 正美 杉山 寿人 竹田 康孝 長山 雅子 林 輝雄 林 文吾 堀 俊裕 | | |
| 欠席者 | 1名(藪原 勇) | | |
| 傍聴者 | なし | | |
| 事務局 | 猿投支所：広瀬支所長、村井副支所長、宮石担当長、柴田主査 | | |
| 内容 | 1 豊田市民の誓い 2 会長あいさつ 3 地域課題解決事業の検証 4 令和7年度の地域課題解決事業について 5 令和8年度以降の地域課題解決事業について 6 その他 | | |

■議事(要約)

3 地域課題解決事業の検証

- ・資料1頁から5頁、とりまとめ結果、検証シートを事務局から説明
- ・「地域会議の評価」及び「残課題の有無」を委員の意見を参考に修正

○地域会議評価

【意見】「地域の将来像と、将来像に至るまでの具体的な実施内容明らかにでき」と表現しているが、いつの時点での将来像なのかわからない。

【事務局】計画の策定時点での将来像となるため、その旨が分かるような表現にする。

○残課題の有無

【意見】廃線敷の有効活用案を考えていくとあるが、以前から様々な検討が行われてきた。活用案の検討は限界がきており、今後も検討していく必要があるのか。

【意見】猿投駅から運動公園(旧御船駅)の廃線敷は、もっと有効活用できると思われるので、今後も検討を続けていくべきである。

【意見】交通安全や防犯対策などの「守り」の事業も必要であるが、地域を活性化させるための「攻め」の事業についても検討していくべきではないか。

【意見】「高齢化等により増えている・・・」とあるが、高齢化が主な原因での交通安全対策とはいえないのではないか。

【事務局】「高齢化」が主な要因でなく、地域の実情を鑑みると新規入学者増が主な要因と思われるため、表現を修正する。

【意見】運動公園の老朽化が問題であると思っているが、なかなか修繕や改修が行われて

いない状況である。

【意見】 廃線敷であったことを知らない人が増えている。

【事務局】 文章表現も含め、いただいた意見をもとにそれぞれの記載内容を修正する。

4 令和7年度の地域課題解決事業について

・資料6頁、「安全で安心して歩けるまちづくり事業」の事業について説明

【意見】 チラシを回覧しても、見ない人が多いため、学生を対象として配布したほうがよいのではないか。

【意見】 自転車運転のルールを守らないのは、学生だけではなく大人も守っていない現状を考えると、学校での配布ではなく、全戸配布にしたほうが良いのではないか。

【意見】 チラシ案をもっとよく見て検討したい。

【事務局】 チラシ案は、次回の会議で再提示します。配布方法等について、再度事務局で検討していく。

5 令和8年度以降の地域課題解決事業について

・資料7頁から10頁、「井郷まちづくりプラン推進事業」「安全で安心して歩けるまちづくり事業」の事業計画書について説明。承認された。

6 その他

【次回予定】 日 時：令和7年9月17日（水）午後7時から

場 所：猿投コミュニティセンター2階 大会議室